

# 平山郁夫展

## 次世代へのメッセージ

平山郁夫（ひらやまいくお）

昭和5年  
広島県瀬戸田町（現・尾道市）生まれ

昭和20年  
学徒勤労動員先で原爆に被爆

昭和27年  
東京美術学校（現・東京藝術大学美術学部）  
日本画科卒業

昭和39年  
日本美術院同人に推挙

昭和43年  
シルクロードの取材を始める

昭和63年  
文化財保護振興財団発足、理事就任  
ユネスコ親善大使に任命

平成元年  
東京藝術大学学長就任

平成5年  
文化功労者顕彰

平成6年  
文化財保護振興財団理事長就任

平成8年  
日本美術院理事長就任

平成9年  
平山郁夫美術館開館

平成10年  
文化勲章受章

平成16年  
平山郁夫シルクロード美術館開館

平成21年  
永眠。従三位追贈

本年は、日本画壇の重鎮として知られた平山郁夫画伯（1930-2009）の没後5年になります。画伯は、自らの被爆体験に基づき、仏教への深い思いと平和への切実な祈りを込めて、独自の画境を切りひらき、仏教への関心から、日本文化の源流を求めてシルクロードを訪ね、壮大な作品の数々を生み出しました。また、世界の文化遺産保護活動に精力的に取り組んだことでも知られています。

本展覧会では、シルクロードや故郷の瀬戸内をテーマにした本画12点と、各地の文化遺産を取材した水彩、素描、故郷の風景や生い立ちを描いた素描など約70点を展示し、60年余におよぶ画業と活動を紹介します。作品を通じて、平山郁夫の文化遺産の保護活動、平和への祈りなどを振り返り、その功績を顕彰し、平山郁夫の思いを次世代へ継承します。

### 講演会（要申込）「次世代へのメッセージ 平山郁夫展によせて」

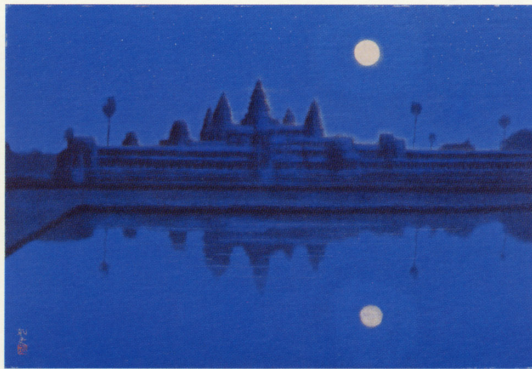
|講師| 平山助成（平山郁夫美術館館長、平山郁夫実弟） |会場| いちようホール第1展示室（東京都八王子市本町24-1）  
|日時| 6月7日[土] 午後1時30分 |料金| 無料 |定員| 60名（応募者多数の場合は抽選） |申込方法| 往復はがき（1人1枚2名まで）に住所・氏名（2名希望の場合は同伴者名も記入）・電話番号・「講演会希望」と明記のうえ返信面に宛名を書いて美術館（八王子市八日町8-1 2階）へ |応募締切| 5月28日[水] 必着 ※いちようホール展示室での作品展示はございません。

### ギャラリートーク（申込不要）

|講師| 別府一道（平山郁夫美術館学芸員） |会場| 八王子市夢美術館展示室 |日時| 6月15日[日] 午前11時～12時 / 午後3時～4時 |費用| 無料（ただし観覧料が必要です） |定員| なし（座席はございません）



1



2



3



4

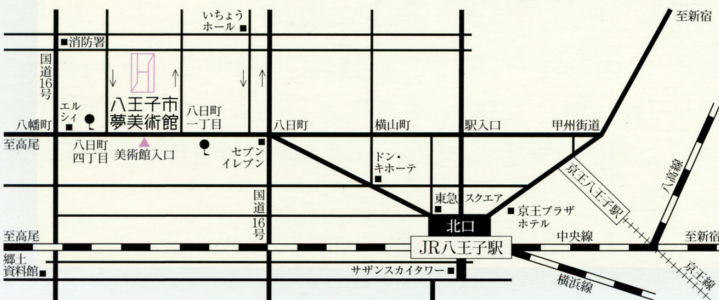


5



6

1. パーマン大石仏を偲ぶ（アフガニスタン）2001 平山郁夫美術館蔵 2. アンコールワットの月 1993 平山郁夫美術館蔵 3. 石仏 唐代 1991 平山郁夫シルクロード美術館蔵 4. 原爆ドーム 1991 平山郁夫シルクロード美術館蔵 5. 「天かける白い橋」瀬戸内しまなみ海道 2000 平山郁夫美術館蔵 6. 瀬戸田町向上寺三重塔 大三島を望む 1991 平山郁夫シルクロード美術館蔵



- JR線「JR八王子駅」下車北口より徒歩15分。京王線「京王八王子駅」下車徒歩18分。
- 駅よりバスでご来館のお客様は、バス停「八日町一丁目」で下車してください。高尾・陣馬方面よりバスでご来館のお客様は、バス停「八日町四丁目」で下車してください。※JR八王子駅北口からは⑥～⑩番乗り場、京王八王子駅からは②～③番乗り場をご利用ください。ただし、急行バスは止まりません。
- 車でご来館のお客様は、地下駐車場「八日町夢街道パーキング（有料・割引有り）」をご利用ください。

## 八王子市夢美術館

〒192-0071 東京都八王子市八日町8-1 ビュータワー八王子2F  
TEL.042-621-6777 | FAX 042-621-6776 | <http://www.yumebi.com/>